

(活動記録)

兵庫津ミュージアムと 兵庫七福神 初詣

【実施日】 2024年1月5日(金)
【天 候】 晴れ
【集 合】 JR 兵庫駅前広場 10:00
【参加人数】 58 人

担当:2班

新年早々、想像を絶する災害や事故が起こり、痛ましい様子に胸を締めつけられますが、そら組の活動始めに、元気な姿が集まり、挨拶を交わし合っ、活動がスタートしました。

古くから港町として栄えた兵庫津は、西国街道の陸路や北前船が出入りする海路の要所を通じて、様々な神様がここに集まったといわれており、道を行く所どころに兵庫七福神や兵庫大仏が交通の要所を見守り、私たちの幸運も願ってくれるようでした。

兵庫津ミュージアムでは、多彩な映像や体験型などの内容で展示されており、これまでの博物館のイメージを新しくし、夫々の場面で“楽しむ”という体感ができました。



【行 程】 JR 兵庫駅:出発 ⇒



↓
和田神社で
解散宣言

↓
(地下鉄海岸線)

和田岬駅:解散

【有志所感のまとめ】

七福神巡りにふさわしい穏やかな日、一つ一つの神様を巡りながら、皆の健康と安寧を祈り、震災の被災者の一日も早い復興を願いました。

そして、願う事で私たちも福をいただき、この一年を幸せに過ごしたいという思いを強くさせられたように思います。

昨年完成した兵庫津ミュージアムでは、ミュージカルを取り入れたシアターで、兵庫県の始まりの話について学ぶことが出来、若い人たちにも興味を持てるように作られていたのが印象に残りました。

初代県庁館はとても興味深く、仮牢や伊藤博文の執務室など、木造でできた立派な施設に驚くとともに、出っ張りのある外廊下の雨戸通しを見せていただき、その造りに、昔の人の知恵と技術に感動させられました。

また、兵庫津の道歩きやミュージアムでの学びで、後醍醐天皇や平清盛の足跡を感じることが出来たことも良かったし、寒い時期にフードコートでの食事は楽しく、良い活動だったと思う一日でした。